



おとなり

アーティスト

学校連携共同ワークショップ参加校作品展

2023



2024

2/10(土) - 2/25(日)

開館時間 9時30分 - 17時(入館は16時30分まで)

入場無料

休館日 2月13日(火)、19日(月)

会場 福島県立美術館(企画展示室B)

福島県

福島芸術計画
FUKUSHIMA GEIJUTSU KEIKAKU



福島県立美術館
Fukushima Prefectural Museum of Art

おとなり

アーティスト

学校連携共同ワークショップ参加校作品展

2023

福島県ゆかりのアーティストが 学校にやってきた！

学校連携共同ワークショップとは、美術作家を講師として招き、各学校等で子どもたちを対象にしたワークショップを開催するプログラムです。作家が出向いて子どもたちと交流しながら、一緒に制作を楽しみ、「創り出すことの喜び」を体験することができる活動になっています。

今年度のワークショップは、福島県ゆかりの作家 FRIDAY SCREEN（アートユニット）、よしもとみか（移動絵本図書館 みず文庫）を招いて県内10カ所の学校等で開催しました。

本展覧会では、ワークショップで制作した子どもたちのすべての作品を展示します。子どもたち自身もアーティストとなって生み出された創意工夫あふれる作品をご覧ください。

でこぼこ

凸凹テキスト

FRIDAY SCREEN

アートユニット フライデースクリーン



2015年「FRIDAY SCREEN」活動開始。

“From Local, For Local, With Local”をコンセプトに、デザインによる福島の地域資源の発掘と発信を目的に活動を行う。

地域に密着したプロダクトやグラフィックといったデザインの仕事のほか、ワーク

ショップイベントや朝市などの企画・運営をはじめ、他分野の専門家とコラボレーションした商品開発やワークショップを行うなど様々な活動をしている。



FRIDAY SCREENワークショップ参加校

須賀川市立岩瀬中学校

郡山ザベリオ学園小学校

福島市教育委員会教育研修課(ふれあい教室)

郡山市立日和田中学校

郡山市立御館中学校

会津美里町本郷生涯学習センター

私の「いま」を 色と形で表現してみよう

よしもとみか

移動絵本図書館 みず文庫



みず文庫は、福島県天栄村で出会ったイラストレーター・コーディネーターのよしもとみか、木工職人の矢板桂佑、編集・ライターの江藤純で活動。東日本大震災をきっかけに版画家の蟹江杏氏が世界中から集めた絵本の一部を預かり、2013年から車で移動する絵本図書館を開始。県内イベントを中心に出席し、絵本のよみきかせやワークショップを展開し、親子の憩いの場として親しまれている。2019年より、絵本作家さんと遊ぼうの会を企画・主催(年1回) 2020年福島民報社の企画・制作の絵本『きぼうのとり』の絵(よしもと)と文(江藤)を制作。翌年、福島民報社より発行。2021年5月より、白河市の南湖公園内にアトリエを構える。



よしもとみかワークショップ参加校

福島県いわき支援学校くぼた校

小野町立小野小学校

福島県立富岡支援学校

福島県立伊達高等学校



交通アクセス

電車 ◆ JR 福島駅東口より

福島交通飯坂線→「美術館図書館前駅」

下車、徒歩2分

バス ◆ JR 福島駅東口より福島交通バス9番のりば

から市内循環ももりん2コース→

「県立美術館入口」下車、徒歩3分

タクシー ◆ JR 福島駅東口・西口より約5分

車 ◆ 東北自動車道福島飯坂 IC より約15分、

福島西 IC より約20分(無料駐車場、

約100台)

「アートで広げる子どもの未来プロジェクト」

福島の未来を担う子ども達に、将来「新生ふくしま」を推進する人材として活躍してもらうため、多彩なアートプログラムを体験できるワークショップを実施することで心豊かな成長を支援します。



福島県立美術館
Fukushima Prefectural Museum of Art

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

TEL:024-531-5511

<https://art-museum.fcs.ed.jp>